

暮らしの安全・安心をまもりたい ～夢をかなえて活躍する先輩たち～

「人命救助最優先」これは消防が災害現場において基本理念としている考えです。私はどんな状況下においても人命救助を可能にする消防士に憧れ、その職に就くことが夢でした。今後は、より多くの住民の方々の命や財産を守るよう訓練に励み、子どもたちに夢を与えることのできる熱意ある消防士を目指していこうと思います。

神敷台消防署 永山 透 (平成 30 年 4 月入所)



「救急医療の最前線で人の命を救いたい」そんな思いから救急救命士の資格を取得し消防士となりました。今は、先輩の背中を必死に追いかける駆け出しの救急隊員ではありますが、より多くの経験を積み、いつか自分の力で人の命を救える、そんな消防士を目指し訓練に励みたいと思います。

東海消防署 安 悠岐 (平成 31 年 4 月入所)



地域住民の生命や安全な暮らしを守りたいという思いから消防官を志しました。もちろん男性に比べると体力面などで劣点がありますが、女性ならではの優しさを活かし、地域住民の心に寄り添うとともに笑顔と安心感を抱かせることができる消防官になりたいです。

笹野消防署 菊池 万由那 (平成 31 年 4 月入所)

